

“自主防災組織率が70%を超えました！”

水害・土砂災害に備えましょう！

梅雨の季節となりました。今年はエルニーニョ現象が発生する可能性が高く、その影響で梅雨明けが遅くなる恐れがあるなどの情報が伝えられています。

熊本広域大水害など過去の災害の教訓から、自助・共助の取組みは災害時の被害の軽減につながります。いざという時のために、家庭や地域で平常時から災害に備えましょう。

○防災情報メールサービスへの登録・ハザードマップの確認を！

災害時には、気象情報や市町村が発令する避難情報等をいち早く入手することが迅速な避難につながります。熊本県防災情報メールサービスは、登録しておくことで、そうした情報を自動的に携帯電話で受信できます。

また、自分の地域にどんな災害が想定されているのか、各市町村が作成しているハザードマップを確認しておきましょう。

○予防的(明るいうちの)避難を！

平成24年7月の熊本広域大水害では、避難することが困難かつ危険な夜間に土砂災害が発生し、多くの尊い命が失われました。夜間に大雨等が予想される場合は、昼または夕方の明るい安全な時期に、公民館など近くの安全な施設に避難する「予防的避難」の実施を心掛けましょう。

○自主防災組織の設立を！

自主防災組織は、平常時には防災マップの作成や避難訓練の実施、災害時には避難の呼び掛け・誘導等の活動が期待されています。まだ設立されていない地域は自主防災組織を設立し、地域で災害に備えましょう。

[県の自主防災組織率（平成26年4月1日現在）]

70.8%（速報値） ※前年度比9.2%ポイント増

〈自主防災組織率の推移〉

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
全国	71.7	73.5	74.4	75.8	77.4	77.9	—
熊本県	47.9	51.3	53.3	55.2	57.7	61.6	70.8

（なお、県内市町村別の自主防災組織の設立状況については裏面のとおりです。）

お問い合わせ先

知事公室危機管理防災課

防災企画班 鳥井、堤

（内線）7811

（ダイヤルイン）333-2811